



HOSPITALITY

SATISFACTION

PARTNERSHIP

INNOVATION

TASK

LIFE

病院・診療所のみなさまへ

城陽江尻病院だより 2020 年 10 月号

- 当院における循環器内科診療について
 - 医療療養病棟における患者ケアを重視した業務改善への取り組み
- ほか

病院・診療所のみなさまへ

いつも当院をご利用くださり、誠にありがとうございます。インフルエンザが流行る時期が到来し、新型コロナウイルスと合わせて、感染対策の維持・強化に追われております。皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。明けない夜はないと言います。病院・診療所で力を合わせ、この冬を乗り越えていきましょう。2017年9月より内容・デザインを一新した『城陽江尻病院だより』ですが、2020年10月号ができあがりましたのでご高覧いただけますと幸いです。今号の特集は、「当院における循環器内科診療について」と「医療療養病棟における患者ケアを重視した業務改善への取り組み」となっております。ぜひご一読ください。

当院における循環器内科診療について

地域の先生方にはいつも大変お世話になりありがとうございます。

当院での循環器内科診療は常勤医1名、非常勤医2名で担当しております。検査技師、薬剤師、管理栄養士などと連携し、患者さまに寄り沿う診療を目指しています。

ご承知の通り高齢化社会、生活習慣の欧米化に伴って循環器疾患は増多をたどり、心不全パンデミックとも懸念される時代となりました。当院では

- 一般的心疾患全般（急性心不全、慢性心不全、虚血性心疾患、不整脈、弁膜症など）
- 動脈硬化の基盤となる生活習慣病全般

などの診療にあたっております。また、透析患者さまに合併する心疾患にも対応しています。緊急性の高い疾患、カテーテル治療など侵襲的加療が必要な患者さまは、近隣の高度専門医療機関へ迅速に連携ご紹介させていただいております。

当院で可能な主な検査は以下のとおりです。

- 経胸壁心臓エコー
- 心電図、ホルター心電図、運動負荷心電図
- 末梢血管エコー（頸動脈、下肢静脈、透析シャント）
- 血圧脈波検査（ABI、CAVI）
- 睡眠時無呼吸検査（full PSG、簡易 PSG）

入院パートにも力を入れております。心不全コントロール入院、ご年配者のご入院も循環器疾患単体のみならず、随時柔軟にご相談承ります。

女性医師が在勤し温かみを生かした診療がモットーです。リラックスして受診いただけるよう、笑顔の診察室でお待ちしております。小さなご相談だけでも、どうぞお気軽にお問い合わせいただければ幸いです。



※ 撮影時のみマスクを外しました。

医療療養病棟における患者ケアを重視した業務改善への取り組み

当院は、2015 年 11 月より一部の病棟を一般病棟から医療療養病棟に移行しましたが、医療療養病棟の機能を十分に生かせていないという課題がありました。そこで、この課題のクリアとともに「患者さまのそばにいる時間を増やす」「もっとケアを重視する」という目標を掲げ、業務改善を行ってまいりました。今回はその取り組みの一部をご紹介します。

業務改善は、

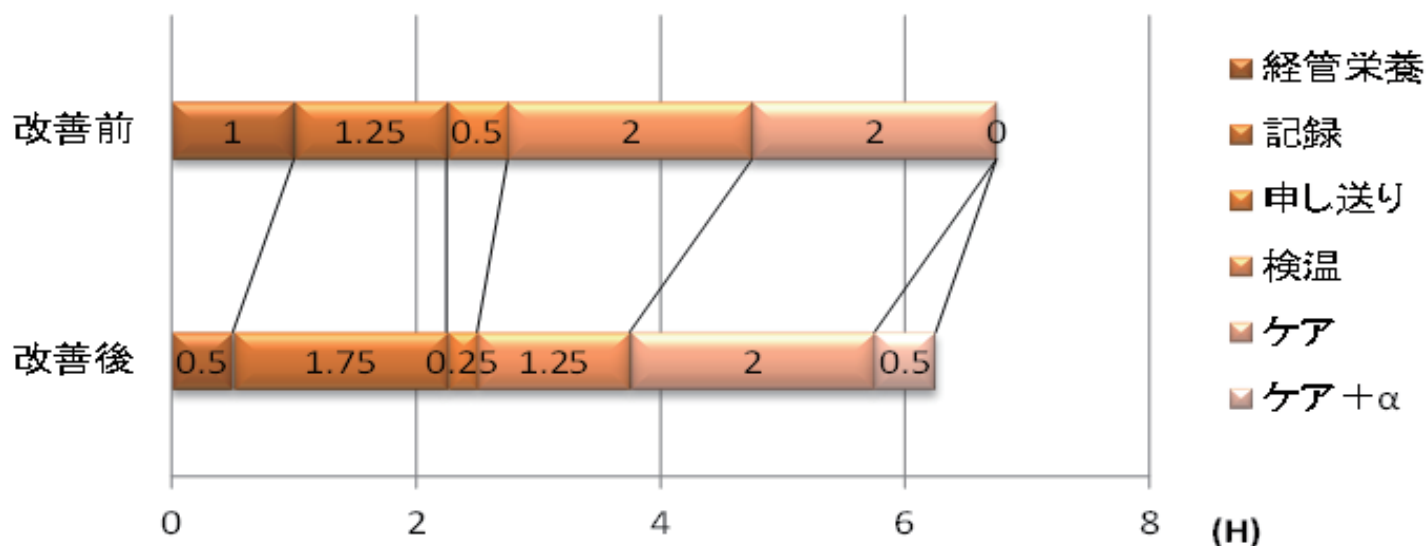
- ① 現状の業務におけるスタッフの満足度と改善したい業務内容について、スタッフにアンケートを行う
- ② アンケート結果をもとにカンファレンスを行い、業務改善内容を決める
- ③ 1 週間ごとにカンファレンスで評価を行い、修正していく
- ④ 最終的に再度スタッフにアンケートを行う
- ⑤ 業務改善前と後の業務時間を比較する

以上の流れで行いました。

業務改善内容を示します。

	改善前	改善後
経管栄養	受け持ち看護師中心	受け持ち看護師関係なく、2つのチームに分かれて順番に行う。
記録	昼の休憩前・後 勤務終了前・後	朝の部屋まわりの後、昼の休憩前・後、午後のケア終了後、勤務終了前
申し送り	申し送り終了者が次の看護師を呼ぶ。 (呼ぶのに時間のロスあり)	申し送りの待機者を置き、申し送り終了者が次の待機者を呼ぶ。
検温	原則、午前・午後の2回	原則、午前の1回 (状況に応じて適宜追加)
ケア (清拭や手足浴)	受け持ち看護師中心。 昼の体位交換はケア前に実施。	スタッフ全員で部屋ごとに行っていく。体位交換はケアと同時に実施。
ケア + α		毎週、保清のスケジュールを見直し、特殊浴や手足浴の回数を増やす。 透析患者さんなどのフットケアも増やす。

業務改善前と後の業務時間の比較結果を示します。



業務改善前のアンケートでは「時間に追われている」「寄り添う時間がない」などの消極的な意見が多く、スタッフの業務に対する満足度は 56% でした。改善後は、1日のスケジュールを細かく見直すことで無駄が省かれ、「スタッフ全員が動きやすくなった」という意見が出たり、保清時間を確保できたことで「手足浴や特殊浴を増やす」「車椅子に移乗してケアを行う」「離床に目を向けた保清内容を検討する」など前向きな行動が増えたりし、スタッフの業務に対する満足度は 81% と大きく上昇しました。

今後も、どうすればケアを充実させ、なおかつ効率的に業務を行えるか、検討し続けていきたいと思っています。

実践報告発表会



新型コロナで延期していた実践報告発表会ですが、動画配信形式にして複数の部屋に分かれて視聴するという対策を施した上で、2020年7月22日に行いました。今回は4階病棟、地域連携課、薬剤課がそれぞれ興味深い発表をしてくれました。投票の結果、4階病棟が最優秀賞を受賞しました。

玄関でのトリアージ



患者さま、ご家族、スタッフの安全を守るため、2020年3月より玄関でのトリアージを行っています。心身ともに負担の大きい役割ですが、温かい声をかけてくださる人もおり、救われています。(右の写真は発熱外来)

患者さまのご予約方法

入院・転院のご依頼
外来診療のご依頼
上部・下部消化管内視鏡のご依頼

➡ **079-225-1231**（地域連携課）にお電話ください。
担当医と調整の上、予約を入れさせていただきます。

CT・MRI・超音波・骨密度・サーモグラフィー・マンモグラフィーのご依頼

➡ **079-225-1231**（放射線課）にお電話ください。

※ 受付時間は 8:30 ～ 19:00 となっております（日曜、祝日を除く）。

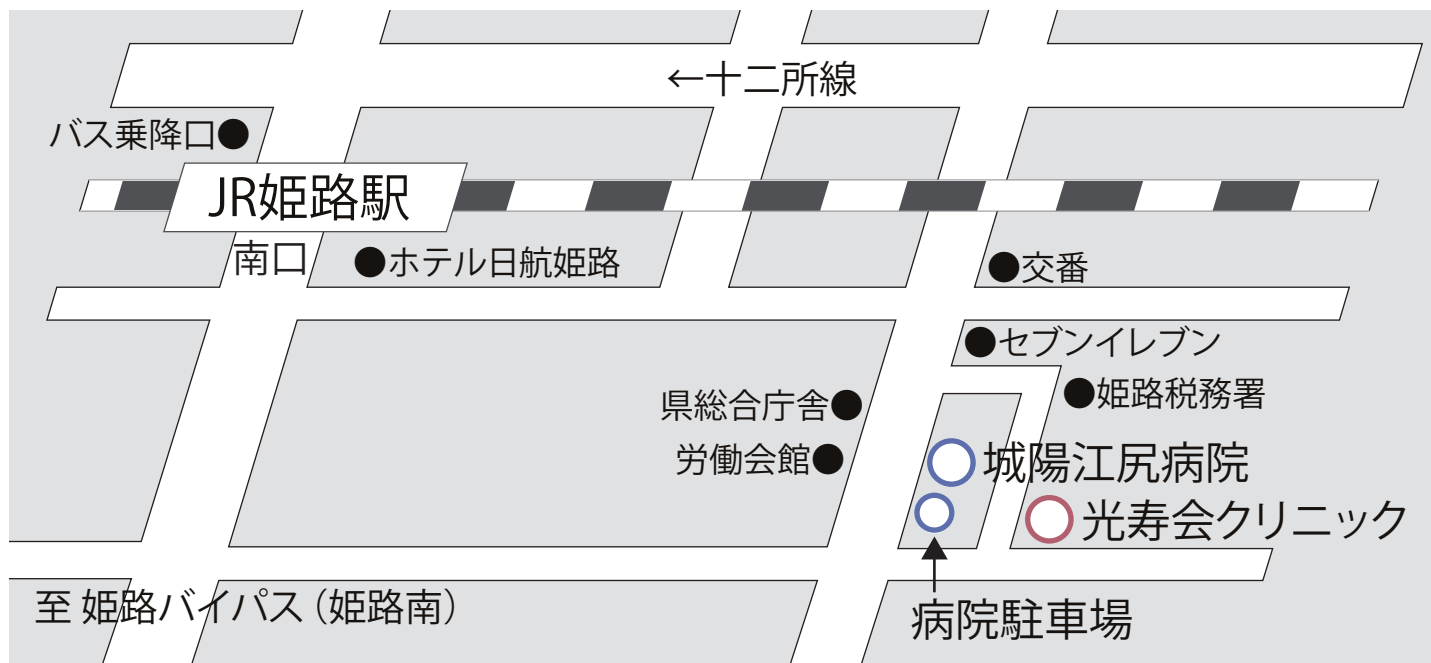
※ そのほかのお問い合わせは **079-225-1231**（地域連携課）にお電話ください。

ご予約後の流れ

患者さまに、以下のものをご持参いただくようお願いください。

貴院からの診療情報提供書（紹介状）
（CT・MRI をご依頼の場合は所見用紙）
健康保険証
当院受診歴のある方は、当院の診察券
（必要に応じて）貴院での血液検査結果、投薬情報

患者さまに、来院当日は1階総合受付にお越しいただくようお願いください。
スタッフがご案内いたします。



〒670-0947 兵庫県姫路市北条1丁目279
 ホームページ：www.ejirihospital.or.jp
 代表 Tel：079-225-1231
 Fax：079-222-0154



EJIRI HOSPITAL
 城陽江尻病院